

2021年10月20日
朝日放送グループホールディングス株式会社



GOOD DESIGN AWARD
2021年度受賞

「阪神淡路大震災取材映像アーカイブ」 アーカイブサイト&書籍

朝日放送グループホールディングス株式会社（本社：大阪市福島区、代表取締役社長：沖中 進）は、グループ CSR 活動の一環として、阪神淡路大震災発生から 25 年を迎えた 2020 年 1 月より、当社グループが保有する震災映像を、防災・減災のために広く活用していただけるよう多様な方法で一般公開しています。

この度、「阪神淡路大震災 取材アーカイブプロジェクト」のウェブサイト「激震の記録 1995 取材映像アーカイブ」(https://www.asahi.co.jp/hanshin_awaji-1995/)、ならびに 20 年 12 月に出版した書籍「スマホで見る阪神淡路大震災 災害映像がつむぐ未来への教訓」（著者：朝日放送テレビ 木戸崇之 出版：西日本出版社）が、「2021 年度グッドデザイン賞」を受賞いたしました。

（■受賞番号 21G151379： <https://www.g-mark.org/award/describe/52776>）

今後も、防災・減災情報の未来への伝承とより有効で多様な社会共有の方法を考え、当プロジェクトを進めて参ります。



書籍「スマホで見る阪神淡路大震災」
（西日本出版社）

阪神淡路大震災アーカイブ HP

グッドデザイン賞 評価者コメント

「放送局内でしか閲覧できなかった膨大な数の取材映像を、位置関係や会話テキストを付加したデータベースとしてウェブサイト公開することで、有用かつ貴重な情報へと変貌させている。また、公開された映像はどれも演出などが施されていない編集前の素材であるため、当時の状況をドキュメンタリーとして未来へ伝承できる点も効果的である。アーカイブを長期間維持していく取り組みとして、書籍と組み合わせるプロジェクトを展開するなど、まさに放送局だからこそできる情報共有のあり方を示したと言える。」

朝日放送グループの CSR について

<https://corp.asahi.co.jp/ja/csr/index.html>

朝日放送グループでは、今年度、近年の大規模自然災害の頻発を受け、グループ CSR 基本方針「行動指針」のひとつ◆明日の暮らしへ・・・『地球環境と人の営みを大切に、命と暮らしを守る情報を届けます』により注力し、自然災害や防災・減災情報につながる情報発信と取り組みを行っています。

以上